

埼玉発「PM2.5の今を知る」

～日中韓の研究者が集い、シンポジウムを開催します～

埼玉県環境科学国際センターでは、2013年から日中韓PM2.5同時観測を実施してきました。本シンポジウムは、本観測に関わる日中韓のPM2.5研究者が、PM2.5汚染の各国の現状や最新の研究について発表します。越境大気汚染を含めたPM2.5について理解を深めるため、皆様お誘いあわせの上、ふるってご参加下さい。

日 時:2016年10月6日(木)13時30分～16時30分(13時受付開始)

場 所:さいたま市民会館おおみや 小ホール

さいたま市大宮区下町3-47-8、JR大宮駅東口徒歩15分(裏面参照)

参加費:無料

主 催:埼玉県

共 催:大気環境学会関東支部

プログラム(13:30～16:30) (※中日、韓日逐次通訳あり)

講演①「基調講演・日本の越境大気汚染・PM2.5の現状と今後の課題」

畠山 史郎／埼玉県環境科学国際センター 総長

講演②「日中韓同時観測の概要～これまでの成果と課題～」

米持 真一／埼玉県環境科学国際センター 主任研究員

講演③「中国における室内粒子汚染の健康リスク～雲南省宣威の石炭燃焼の事例～」

呂 森林／中国上海大学 教授

講演④「韓国における微小粒子低減のための管理戦略」

李 起浩／韓国済州大学校 教授

総合討論

(富士山の雲海)



スモッグに霞む都市(中国)



経済発展の象徴(上海)



済州島ハルラ山(韓国)

参加申し込み: 氏名、所属、連絡先を明記してE-mailまたはFAXにてお申し込み下さい(10月3日〆切)

※FAXの場合は、裏面の申込書をご利用下さい。

・埼玉県環境部大気環境課(三上): a3050-03@pref.saitama.lg.jp / FAX: 048-830-4772

埼玉発「PM2.5の今を知る」 参加申込書

以下のとおり、参加を申し込みます。

氏名	所属	連絡先(E-mail/TEL等)



< 市民会館おおみや >

〒330-0844 さいたま市大宮区下町 3-47-8 / TEL.048-641-6131